

令和 3 年度 徳島県自転車活用検討委員会



徳島県自転車活用推進計画について



自転車施策の取組状況について



計画の基本目標について

- ### I. 総論
- 位置づけ：自転車活用の推進による「脱炭素社会」や「健康増進」、「観光振興」を図るため、県民及び行政はもとより、民間事業者等が一体となり、総合的かつ計画的に進めるための指針
 - 計画区域：徳島県全域
 - 計画期間：2019年度から2022年度まで

II. 徳島県の自転車を取り巻く現状・課題

本県の自転車を取り巻く現状を9つの視点から分析し、課題を整理

徳島県の現状		課題
人口	全国よりも人口減少・高齢化の進行が早い	地域活性化に向けた 観光振興による交流人口拡大 が必要
地勢	平地と急峻な山々に囲まれた高低差のある地勢 沿岸部においては変化に富んだ海洋資源を有している	自転車の活用には、高低差のある山々や沿岸部の変化に富む 景観など、地勢を活かした エリア別の施策展開 が必要
交通手段	通勤・通学の交通手段は、自動車への依存度が高い 自転車保有率は全国平均より高い	自転車は広く普及しているため、 潜在的な需要を掘り起こし 、 利用されていない自転車の活用が必要
	駅周辺や繁華街では駐車場が少なく、放置自転車も確認 レンタルサイクルの台数は少ない	駐輪場の整備を促進 するとともに、自転車利用環境の整備が必要
自転車道	舗装のヒビ割れや雑草の繁茂が見られる 自歩道内整備や車道部におけるブルーラインの整備実績がある	自転車が 安全で快適に通行できる空間の整備 が必要
渋滞	主要な渋滞箇所は徳島市に集中	自転車を活用した 渋滞緩和施策 が必要
環境	県内のCO2排出量の16%が自動車に起因している	自転車の用により CO2排出量削減の促進 が必要
観光	宿泊者数は少ないが、観光入込客数は増加傾向にある 外国人宿泊者数は増加傾向にある	増加傾向にある 観光客の自転車を利用しやすい環境づくり が必要
	観光資源が広域に点在 多様な組織により多くの自転車関連イベントを開催	イベントやコースの 認知度の向上 、 地域の特色 を活かしたサイクル ツーリズムの展開が必要
健康スポーツ	平均寿命及び健康寿命は低い 糖尿病粗死亡率は全国下位クラス	自転車の利用機会創出により、 幅広い年齢層での健康・体づくり の促進が必要
	日常的な運動習慣は低水準 子どもの運動能力は全国平均より低い	
	自転車の交通事故は減少傾向にあるが、死者数は横ばい	
交通安全	免許返納者数は増加傾向にある	交通ルールやマナーの遵守 、 ヘルメット着用意識等の向上 が必要 日常的な移動手段としての 自転車利用を確保 しておくことで 高齢者の 外出行動・手段を維持

Ⅲ. 計画の目指すべき方向性


- ① SDGs達成に貢献するとともに、徳島ならではの「エシカルな暮らし」を実現
- ② 誰もが健康で暮らせる「長寿社会」の実現
- ③ 攻めのインバウンド誘客に向けた戦略的な展開

7つのゴール
目標に貢献

SDGs



Ⅳ. 自転車活用推進のための目標と施策 5目標 22施策

目 標	施 策	健康	教育	成長雇用	イノベーション	都市	生産消費	気候変動
徳島ならではの資源を活用した新たな価値や魅力の創造 自転車の活用を通じ、本県の魅力度やブランド力の向上を図り、交流人口の拡大による地方創生を推進 	大鳴門橋への自転車道設置の実現 お遍路サイクルツーリズム推進 橋の博物館を巡るTラインルートマップの充実 サイクルトレインの運行 + plus とくしま体験サイクリング実施							
自転車交通の役割拡大による良好な都市環境の形成 地球環境に配慮した脱炭素社会の推進や安全かつ円滑な道路交通の確保等、コンパクトで快適なまちづくりを推進 	自転車通行空間の整備促進 地域のニーズに応じた駐輪場の整備 レンタルサイクル・シェアサイクル普及促進 ビッグデータの交通安全対策への活用							
サイクルツーリズムの推進による魅力ある観光地域づくり 「東京2020オリンピック・パラリンピック」「2025年大阪・関西万博」の開催などを契機として増加すると想定されるインバウンド需要への受入環境の整備や更なる情報発信を推進 	サイクルアイランド四国の推進 サイクルステーションの連携推進 海外への情報発信の充実 観光アプリ等によるサイクリスト向け情報の充実 官民連携による自転車道の維持管理の検討							
サイクルスポーツを通じた健康で活力ある社会づくり 誰もが参加可能なサイクルスポーツの振興を図り、自転車を活用した健康・体づくりを推進 	徳島エコスタイル等による自転車通勤の促進 サイクルスポーツのさらなる振興の推進 タンデム自転車の公道走行の検討							
自転車事故のない安全で安心な社会の実現 社会全体に「思いやりの輪」を広げ、安全対策に取り組むことで、自転車事故がなく、誰もが安心して暮らせる社会を形成  	自転車交通安全運動の推進 交通安全教室の開催等 通学路の合同点検の実施 ライフステージに応じた交通安全教育の展開 災害時における自転車の活用							

1 徳島ならではの資源を活用した新たな価値や魅力の創造 (1/3)

1-1 大鳴門橋への自転車道設置の実現



<R3年度>

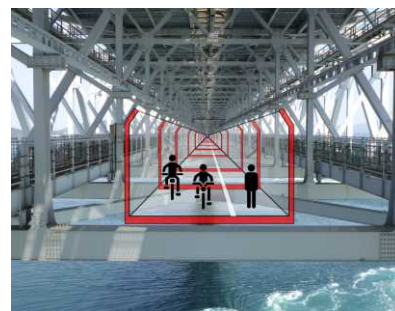
- 大鳴門橋への自転車道設置にかかる事業化に向け、必要となる設計等を実施

- ・渦の道と兼用するアプローチ橋の拡幅設計、エントランス部分等の基本設計 等

- 大鳴門橋自転車道実現協議会の設立

(鳴門商工会議所、(社)鳴門市うずしお観光協会 他)

- ・サイクリングde鳴門満喫スタンプラリー 等



自転車道設置イメージ



主催
(一社) 鳴門板野青年会議所

<R4年度>

- 引き続き、事業化に向けた検討を実施

1-2 お遍路サイクルツーリズム推進



<R3年度>

- 引き続き、各取組を促進

<参考：R2年度>

- 自転車王国とくしま

「ポタリングdeツーリズム事業」において「新春到来！お遍路ポタリングツアー」を実施
※令和3年1月16日

9名がガイドツアーを体験

- 民間事業者による「四国遍路ポタリングツアー」企画の創設 等

<R4年度>

- 引き続き、各取組を促進



令和3年1月16日(土)開催

お遍路ポタリングツアー
(自転車王国HP)



シェアサイクルを活用し、四国遍路を世界遺産に



四国遍路の自由な移動手段・受入態勢整備・文化的価値の発信

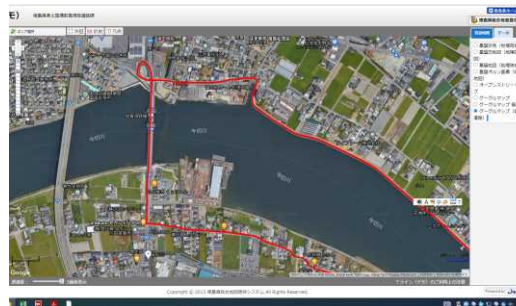
令和2年2月～
サイクルポート：平等寺、立江寺

1 徳島ならではの資源を活用した新たな価値や魅力の創造 (2/3)

1-3 橋の博物館を巡るTラインルートマップの充実

<R3年度>

- 電子版ルートマップの作成
 - ・ 徳島県総合地図提供システム
- 「橋の博物館」コンテンツの作成
 - ・ 4 K動画をHPに掲載し、マップとリンク



徳島県総合地図提供システム



橋の博物館・徳島 46橋編

<R4年度>

- Tライン紙マップの更新
 - ・ 橋の博物館情報の拡充等
 - ・ サイクルナビアプリとの連携

1-4 サイクルトレイン等の運行

<R3年度>

- サイクル・キャビン運行開始
乗車定員は20人、スポーツサイクルを19台積載可能
- 鳴門市において路線バスとの連携による大鳴門橋の自転車輸送を実施 乗車員20人

※新型コロナ感染拡大防止のためサイクルイベントが中止
→サイクルトレインの運行も中止



サイクル・キャビン



<R4年度>

- サイクル・キャビンのPRや民間事業者による企画ツアー開催
路線バスとの連携による輸送の促進
- イベントに併せた
サイクル・キャビン、サイクルトレインの運行



路線バスとの連携による自転車輸送

1 徳島ならではの資源を活用した新たな価値や魅力の創造（3/3）

1-5 +plusとくしま体験サイクリングの実施



<R3年度>

- 自転車王国とくしま公式コースを活用し、「とくしま」ならではのアクティビティ等をプラスした「+plusとくしま体験サイクリング」を実施
- JR等との連携や観光・グルメ等のニーズに対応した「自転車王国とくしまポタリングツアー」を実施
- 県南部地域において、ラーメン店でサイクリスト専用メニューを提供する「チャリ麺」を開催



+plusとくしま体験サイクリング

<R4年度>

- 引き続き、「+plusとくしま体験サイクリング」「自転車王国とくしまポタリングツアー」等を実施
 - ・ 多指向に対応できるプログラムの展開
 - ・ 本県の魅力を体験できるアクティビティ
 - ・ 農家民宿との連携



ポタリングdeツーリズム

チャリ麺



+plusとくしま体験サイクリング 開催実績

	実施日	イベント名	km	参加者
1	9/26	「Do cycling & Look bicycles Art」	31.8	12名
2	10/24	「鳴門deお芋掘りするde」	14.1	12名
3	1/9	「初詣 & HappyNewバンクin小松島」	38.0	11名
4	2/27	「サイクル・キャビン発車準備 All RIGHT」	26.6	7名

ポタリングdeツーリズム 開催実績

	実施日	イベント名	参加者
1	6/20	「自然満喫！阿南・加茂谷ポタリングツアー」	10名
2	8/28	「夏の暑さも吹き飛ばす！清流・穴吹川ポタリングツアー」	4名
3	10/30	「徳島を一望！坂は登らない、秋の眉山ポタリングツアー」	7名
4	11/28	「紅葉の秋！阿南・新野のんびりポタリングツアー」	8名
5	3/12	徳島的美食ポタリング旅 ～にし阿波の食文化「半田そうめん」～	7名

2 自転車交通の役割拡大による良好な都市環境の形成

2-1 自転車通行空間の整備促進



<R3年度>

- 自転車通行空間の整備
 - ・ 鳴門・徳島自転車道等の修繕
 - ・ 矢羽根規格の検討

<R4年度>

- 市町村における自転車ネットワーク計画を含む自転車活用推進計画の策定支援
- 各道路管理者が連携した自転車通行空間の整備
 - ・ 路面標示（矢羽根等）の標準仕様
 - ※参考資料②参照
- ゾーン30プラスの検討

ゾーン30プラス

<警察による交通規制>



徳島市矢羽根試験



<道路管理者による物理的デバイスの設置>



2-2 地域のニーズに応じた駐輪場の整備



<R3年度>

- JR府中駅で、駐輪施設を整備（徳島市が県補助金を活用）

J R府中駅



<R4年度>

- 通勤・通学時など、ニーズに応じた駐輪場の確保を検討
 - ・ 店舗型パーク(サイクル)・アンド・バスライドの促進
 - ・ パーク・アンド・サイクルライド の検討

店舗型パーク(サイクル)・アンドバスライド

乗りカエル。

店舗利用型パークアンドライド利用者募集!

PARK & RIDE

フジグラン北島の駐輪場に
パーク・アンド・ライド 駐輪・駐輪場
● 平日のみ 午前7時～午後10時
● 自転車10台 ● 自転車10台
詳しくは裏面をご覧ください

1カ月あたり3000円分の施設費を納入するため
※詳細は各店舗にお問い合わせください

実質無料!

バス停
駐輪場
駐輪場

徳島地区渋滞対策推進協議会

2 自転車交通の役割拡大による良好な都市環境の形成

2-3 レンタルサイクルやシェアサイクルの普及促進



<R3年度>

- 「道の駅いたの」でレンタルサイクルを実施
 - 海陽町でスマートフォンの専用アプリを使ったレンタサイクルサービス「P i P P A」を開始
- ※レンタサイクル情報を紹介（HP 阿波ナビ）

P i P P Aシェアサイクル
(阿南市、海陽町)

YETI<BLレンタルサイクル徳島
(徳島阿波おどり空港)



徳島駅前地下駐輪場
レンタサイクル



道の駅 貞光ゆうゆう館



ASAトライアングルサイクルーズの取組
6か所（乗り捨て可）



<R4年度>

- ニーズに応じ、民間事業者や市町村等におけるレンタルサイクルやシェアサイクルの導入検討

2-4 ビッグデータの交通安全対策への活用



<R3年度>

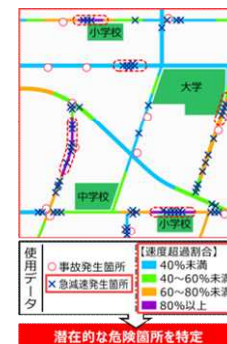
- 市町村と連携し活用を検討

<R4年度>

- 他県での取組状況の把握
- 市町村と連携し活用を検討



安全対策事例



3 サイクルツーリズムの推進による魅力ある観光地域づくり

3-1 サイクルアイランド四国の推進

<R3年度>

- 四国一周サイクリングの普及PR
- 全国的な自転車イベントへのブース出展
(サイクルモードライド大阪)

<R4年度>

- 各県が連携した取り組みを展開
- 全国的なサイクルイベントへの出展 等



3-2 サイクルステーションの連携推進

<R3年度>

- サイクルピットの運用 (R3.3整備: 各県JR6駅)
 - ① サイクルラック、空気入れの設置
 - ② 窓口での工具貸出
 - ③ 窓口での輪行袋貸出
- リタイアインフラを活用したサイクルオアシスの整備、運用
 - ・ 県道日和佐牟岐線 (南阿波サンライン旧牟岐料金所跡地)
 - ・ 国道439号 (京上大橋北詰)
- おもてなしサポーター (サイクルアイランド四国) 駐輪スペース (ラック等) に加え、各サポーターのオリジナルサービス拡充

県内のサイクルステーション



サイクルステーションの補完施設

<R4年度>

- 引き続き、各取組を促進



3 サイクルツーリズムの推進による魅力ある観光地域づくり

3-3 海外への情報発信の充実

3-4 観光アプリ等によるサイクリスト向け情報の充実



<R3年度>

■「自転車王国とくしま」フォトコンテスト2021」

募集期間：R3.1.1～12.31

応募総数： 31点

■ブログやフェイスブック、インスタグラムによる情報発信

- ・フェイスブック：県内外のイベント情報、交通安全の普及啓発 等
- ・インスタグラム：ポタリングイベントの情報発信



フォトコンテスト

<R4年度>

■引き続き、「自転車王国とくしま」の取組を始めとする自転車イベント等の情報発信の充実を図る

- #### ■ブリッジ・サイクルツーリズムのコレクターズアイテムの充実
- ・ブリッジカード・英語版の配布



ブリッジカード

3-5 官民連携による自転車道の維持管理の検討



<R3年度、4年度>

- #### ■官民連携による、サイクリスト目線の現地調査結果をもとに、走行環境整備を実施



鳴門・徳島自転車道（転落防止柵の修繕）

4 サイクスポーツを通じた健康で活力ある社会づくり

4-1 徳島エコスタイル等による自転車通勤の促進



<R3年度>

- 「徳島エコスタイル」
 - ・ 自転車への乗換え促進等の呼びかけを実施
- 「パーク&サイクルライド」
 - ・ 徳島東環状線（高架下）で試験的に実施
- 徳島地区渋滞対策協議会
 - ・ とくとも自転車 in とくしま（通勤にまつわる写真を募集）
 - ・ 自転車通勤導入に関する企業への働きかけ、ヒアリング

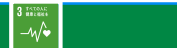


<R4年度>

- 「徳島エコスタイル」の実施による、自転車への乗換を促進
- 「健康サイクリング事業所」の認定 等
- パーク&サイクルライドの導入検討

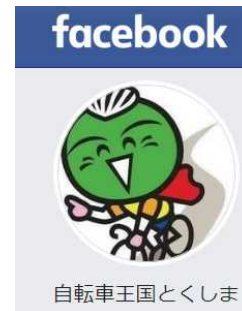
とくしまパーク&サイクルライド とくとも自転車 in とくしま

4-2 サイクスポーツのさらなる振興の推進



<R3年度>

- 自転車王国とくしまビルドアップ事業
 - ・ +plusとくしま体験サイクリング
 - ・ 自転車王国とくしまフォトコンテスト2021
 - ・ Facebook等による情報発信
- ※サイクリング普及啓発イベント等は中止



Facebook等による情報発信

- ポタリングdeツーリズム事業
- 「バスでらくらく！サイクリングプロジェクト」
 - ・ サイクル・キャビン運行開始

<R4年度>

- 引き続き、事業を実施

ファミスポカーニバル

4 サイクルスポーツを通じた健康で活力ある社会づくり

4-3 タンデム自転車の公道走行の検討

タンデム自転車の公道走行の解禁

- 視覚障がい者による自転車利用の拡大や観光振興など、タンデム自転車の活用や安全利用に対する機運の高まりを受け、安全性等の調査・検討を重ねた結果、「徳島県道路交通法施行細則」の一部が改正され10月6日より「タンデム自転車の公道走行」が解禁
- 「タンデム自転車の公道走行」解禁を受け、体験会を開催

【視覚障がい者向けタンデム自転車体験会】

日時：令和2年10月18日（日）
午後1時から午後4時まで

場所：板野郡松茂町
徳島県運転免許センター



令和2年10月6日から 徳島県のタンデム自転車の公道走行が解禁!!

徳島県道路交通法施行細則の一部が改正され、徳島県内のすべての道路で、2人乗り用タンデム自転車の走行ができるようになりました。

タンデム自転車って？
公道走行解禁のタンデム自転車は、2人乗り用としての構造が有り、かつ、ペダルが個別に設けられた自転車です。
普通自転車ではありません。

タンデム自転車の特徴は？
・一般的な自転車と交通ルールが異なります。
・後ろの人はハンドル操作がしづらく、視覚障害のある方も自転車走行を楽しむことができます。
・一般的な自転車と比べて車体が長いので、小回りが効きにくいです。
・2人でペダルをこくため、速度が出やすくなります。

普通自転車じゃない！
タンデム自転車 ≠ 普通自転車
タンデム自転車も普通自転車も【軽車両のうちの自転車】に区分されますが、タンデム自転車は、普通自転車の基準を満たしていないので【普通自転車ではない自転車】となります。

軽車両
自転車、リヤカー、ベロ、タクシー など

普通自転車とは
①車体の大きさ
長さ 190cm以内
幅 60cm以内
であること
②車体の構造
・側車を付けていないこと
・運転席以外の車体装置を備えていないこと
・制動装置が走行中容易に操作できる位置にあること
・歩行者に危害を及ぼすおそれがある鋭利な突出部がないこと

実際に乗る際の注意点は？

- 走る前に練習をしよう
安全な場所で十分練習をしてから道路を走るようにしましょう。
- ヘルメットをかぶろう
ヘルメットをかぶる、手袋をする等、安全対策をしましょう。
- 止まるよー はーい
発進、停止、右左折等には声を掛け合うなど、コミュニケーションを取りましょう。バランスを崩し転倒するおそれがあります。
- 声掛けをしよう

タンデム自転車の交通ルール

タンデム自転車は普通自転車ではないので注意が必要で、交通ルールをきちんと理解し、安全運転を心掛けましょう

通行場所

- タンデム自転車は車両です。
- 車道の左側を走ってください。
- 道路左側の路側帯（歩行者専用路側帯を除く）は走ることができます。
- 歩道に「自転車及び歩行者専用」標識が設置されていると走れません。
この「自転車」は「普通自転車」のことです。

補助標識 自転車を除く
「自転車及び歩行者専用」標識
「自転車を除く」標識

交差点の通行方法
信号機が設置されている交差点を進行する際は歩行者用信号機ではなく、車両用信号機に従ってください。
しかし…「歩行者自転車専用」の歩行者用信号機がある場合はその歩行者用信号機に従ってください。
自転車横断帯のある交差点では、自転車横断帯を通行してください。横断歩道は横断できません。

「思いやり・ゆずり合い」の気持ちで、交通ルール・マナーを守って安全に運転しましょう

徳島県警察

5 自転車事故のない安全で安心な社会の実現

5-1 自転車交通安全運動の推進 / 5-2 交通安全教室の開催

5-3 通学路の合同点検の実施



<R3年度>

- 交通安全教育を推進し、安全で安心な交通社会の実現
 - ・ 関係教科、道徳、特別活動等において交通安全教育の実施
 - ・ 通学路の点検の実施
 - ・ 交通安全教室の開催
 - ・ 地域安全ボランティア（スクールガード）による危険個所の見守りや、立哨による交通指導
 - ・ 高校・特別支援学校では「交通マナーアップクラブ」を組織し、交通安全活動の実施
- 交通事故防止プロジェクト推進事業
 - ・ 毎年4、5月の自転車交通安全運動月間に合わせて関係機関と連携して幅広い県民運動を展開
 - ・ 自転車条例の周知、関係機関と連携した交通安全教育等を展開



交通安全教室



交通安全・あいさつ運動

<R4年度>

- 今後も各種取組を継続することにより、「徳島県自転車の安全で適正な利用に関する条例」の周知を図る
- ヘルメット着用・点検整備・賠償保険加入の3本柱の促進を図る



自転車条例のパンフ



通学路の安全点検

5 自転車事故のない安全で安心な社会の実現

5-4 ライフステージに応じた交通安全教育の展開



＜R3年度の主な取組＞

■ 小学校・中学校・高校における安全教育

- ・交通安全教室の開催
- ・自転車販売店による訪問点検
- ・学校周辺における普及啓発
- ・子供と高齢者自転車大会

■ 成人（幅広い年代）への交通安全教育・普及啓発

- ・交通安全運動における啓発
（県庁1階）

- ・大型店舗におけるファミリー層への普及啓発

- ・自転車イベントと連携した交通安全教育

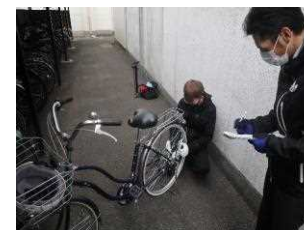
- ・自転車交通安全教材動画の作成

■ 高齢者への交通安全教育・普及啓発

- ・高齢者自転車安全運転競技大会



交通安全教室



自転車の訪問点検



学校周辺での普及啓発



大型店舗における普及啓発



県庁内の啓発



イベントと連携した安全教育



高齢者競技大会

5-5 災害時における自転車の活用



＜R3年度＞

- 昨年度、名西消防組合においてファットバイク隊を結成
- 県総合防災訓練において関係機関と連携した訓練を実施するなど
日常訓練を重ねるとともに、消火栓等の水利調査にも参画

＜R4年度＞

- 引き続き、訓練・活動を継続



名西消防組合ファットバイク隊

施策の周知・拡充

産学官連携による『人づくり』や『戦略的なプロモーション』体制構築

【徳島大学との連携による取組】

<R1年度>

- 第1回サイクルツーリズム講座を開催 [7月3日]
- 第2回サイクルツーリズム講座を開催 [8月16日]
- 第3回サイクルツーリズム講座を開催 [10月21日]
- 令和元年度徳島大学地域交流シンポジウム2 【中止】
「サイクル・ツーリズムが紡ぐ地域の活力」 [3月16日]

<R2年度>

- みち魅力発見事業（Tラインルートの調査等）
- とくしまサイクルツーリズム・フォーラム [3月13日]

<R3年度>

- 第1回サイクルツーリズム講座を開催 [6月26日]
- 第2回サイクルツーリズム講座を開催 [11月15日]
- サイクル・キャビンを活用したツアーの企画検討

【人材育成の取組】 ←要確認

- 自転車王国とくしまによる
サイクリングリーダー及びサイクリングガイド養成
※R2・3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業中止
- (株)AWA-RE
地域に根差したポタリング専門のナビゲーター養成



とくしまサイクルツーリズム・フォーラム
R3.3.13 徳島大学



R3.6.26サイクルツーリズム講座



サイクリングリーダー養成講習会



民間事業者によるサイクリングガイド ((株)AWA-RE)

指 標	基準値(基準年)	現況値(現況年)	目標値(目標年)
自転車活用推進計画策定市町村数	0 (2019年)	2市町村 (2021年)	3市町村 (2022年)
通勤目的の自転車分担率(平日・徳島市)	22.1% (2015年)	—	23.5% (2020年)
自転車イベント参加者・入場者数	3,618人 (2017年)	—	4,500人 (2022年)
年間自転車事故発生件数	497件 (2017年)	413件 (2021年)	400件以下 (2020年)
年間自転車事故死者数	8人 (2017年)	3人 (2021年)	5人以下※(2020年)

※可能な限りゼロを目指す

【自転車活用推進計画策定市町村数】

- 徳島市（策定済）、鳴門市（策定済）
- 市町村への取組周知、計画策定支援を実施

【通勤目的の自転車分担率】

- 「徳島エコスタイル」及び「健康サイクリング事業所の認定」等の取組を継続
- 「パークアンドサイクルライド」等を検討、促進
（コロナ禍における生活様式、交通行動の変容を踏まえ、適切な目標を検討）

【自転車イベント参加者数・入場者数】

- 目標達成に向け、各種取組を推進
（今後も新型コロナウイルス感染症の状況を注視し、必要に応じて目標の再設定を検討）

【自転車事故発生件数・死者数】

- 2021年の状況は、事故発生件数：413件、事故死者数：3人
（過去5年の平均 事故発生件数：456.2件、事故死者数：5.0人）
- 「徳島県自転車安全適正利用推進計画」（R3年度～R7年度）策定（R3.3）

<計画の概要>

計画期間：令和3年度から令和7年度までの5年間

数値目標：事故発生件数：400件以下、事故死者数：5人以下※可能な限りゼロを目指す